

運動会

石川 和明

令和元年度、初めての運動会が無事に終わりました。多くの方がご参観くださり、たくさんのお応援をいただきました。また、持ち物のご準備などもご協力をいただきありがとうございました。

今年度の運動会のスローガンは「出し切れ田無の力 思いを一つにがんばろう」でした。各組がそれぞれの思いを胸に、全力でがんばり、田無の力を出し切れたと思います。暑い中、素晴らしい演技やがんばっている姿が多く見られました。それは、練習の時から、互いに声を掛け合い、支え合ってきたからだと思います。この運動会の経験を通して学んだことを日々の学校生活に生かして欲しいと思います。

運動会では、見回りや後片付けなど、たくさんのお保護者の方やおやじの会の皆様にお手伝いをいただきました。誠にありがとうございました。

体力向上

体力向上部 山口 真理

本校では、子供たちの体力の向上を目指して、「体力テスト」や「運動キャンプ」を行っています。

「体力テスト」では、自己の体力や運動能力の実態を知ること、体育の授業や普段の生活において、運動やスポーツに取り組む意識を高めるきっかけにしたいと思います。

「運動キャンプ」では、日常的に運動に親しみ、進んで体を動かそうとする態度の育成や体力の向上を目指して、学期ごとに運動に取り組んでいます。一学期に行われた「長なわキャンプ」では、連続とびができるようになったり、高学年が速く跳ぶ姿を見て「すごい！」と憧れたりする様子が見られました。このような活動を通して、日常的に運動に取り組む、楽しみながら体力を高めていける子供たちを育てていきたいと思っています。

水に慣れ、水に仲良くなる

水泳指導担当 宮脇 佳彦

プール改修工事のため、今年度の水泳指導は六月二十日頃から始まります。一・二年生は、水に慣れる遊びや浮く・もぐる遊びといった水遊びを通して、水中で目を開けたり、息をはいたりすること、そしてけのびができるよう目指します。三・四年生は、浮く・泳ぐ運動を通して、けのびから足やかえる足泳ぎができるようにし、呼吸をしながら進むことを目指します。五・六年生は、クロール・平泳ぎの泳法に取り組み、25〜50mを泳ぐことを目指します。

限られた時間ではありますが、子供たちが水に慣れ、水と仲良くなれるよう安全に十分に配慮し、取り組んでいきます。どうぞご協力よろしくお願いいたします。



「西東京市がめざす教育」を受けて

井上 久美子

四月に市の教育支援課から「西東京市がめざす教育」というパンフレットが配布されました。四月の保護者会で、各学年・わかば学級に配布しております。ここには、市として改めて大切にしたい思いが記載されています。

一番の思いは「特別な子のための教育」ではなく、すべてのお子さんを対象に「一人一人のお子さんのニーズに対応した教育」をしていきたいという願いです。一人一人の子供が豊かに育っていくために、その子に合わせた指導を、家庭と学校と地域が一緒になって丁寧に行っていくこと、そうした体制作りが目標です。支援のスタートは困っていることへの指摘ではなく気付きです。子供が抱える困難さへの気付きとその共有を出発点に、子供も大人も安心できる支援体制を目指して、私たち田無小学校も、引き続き、チームとなって頑張っています。